

市事研究会報 おおさか翔

平成29年10月6日 発行 大阪市立小中学校事務研究会 会長 西尾 吉弘 編集 同事務局

ホームページアドレス : <http://www.y1.x312v.smilestart.ne.jp/>

大阪市の学校教育の発展に向けて

大阪市立小中学校事務研究会 役員会

大阪市立小中学校事務研究会は、平成5年に大阪市立小学校事務研究会と大阪市立中学校事務研究会がそれぞれ40数年に渡る活動を継承して組織合同を行い発足し、今年で25周年を迎えました。そして、会員のみならず関係機関・団体へ、市事研の活動内容や情報、実務・実践に関する事などをお知らせすべく適宜発行してまいりました会報も、いよいよ第200号という節目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と、心より感謝しております。

大阪市では平成26年度から全行政区で学校間連携が実施され、平成29年4月には府費負担教職員の給与負担等が政令市へ移譲されるなど、私たちを取り巻く情勢は日々刻々と変化しています。

市事研では、こうした変化に対応した学校事務職員の果たすべき役割を探求し、より信頼ある確かな学校事務の実現と学校教育の充実に向け、日々の実践を積み上げ、その成果を教育現場の実態に即した制度の構築へとつなげていくために、これまで活動を進めてまいりました。

これからも、めまぐるしく変化する情勢の中、市事研活動の目的である「学校事務の研究を推進し、事務職員の資質と職能の向上に努め、大阪市の学校教育の発展に寄与すること」について、会員のみならずの英知を結集し、私たち学校事務職員の使命である「子どもたちの学びを豊かにする」ということを達成するために活動を展開していく所存です。

これからもどうぞよろしくお願いたします。

会報第100号

市事研究会報 おおさか翔

平成14年10月10日発行 大阪市立小中学校事務研究会 編集 岡広智郎

大阪市の学校教育の充実・発展に向け、何をなすべきか

平成5年度に設立部が発行してきた会報・専門部やブロック協議や関係機関・団体の10年というのなか、政治・経済・社会は大きく変わってきた。子どもたちのさまざまな取り組み、経済財政政策、都市の給与負担の見直し、公務員制度改革とすことはできません。大阪では、一昨年度から「未来」にその中、市民や有識者から「大阪府教育プログラム」に基づき学校教育に対して変化してきているという要請や期待にや新学習指導要領に会報では、「新教育行政としての学としての役割にどう向き合うか」として、40年度が立派と比べ取り巻く環境は大きく変わってきている。100号をまとめたつ、第101号の基盤となるものをお願いし、今後の学校事務に役立てていく所存です。

シリーズ「夢・希望・未来」 ～10周年をむかえて～ No. 3
 広報部内の研修として行った座談会の連続も、第3回となりました。最終回は、こんな話から始まりました。
 仕事で大切にしていること
 「事務職員として、仕事を進めるうえでこういうことを大切にしているというものはありますか？」
 「具体的にどのようなものがあってもいいと思いますが、子どもによって変わってくるので、仕事をする上で常に意識するようにしています。」
 「私は、職員が気持ちよく働ける環境づくりを心がけています。ただ、前提として好意でいること、本来の仕事との区別を職員に理解してもらう必要があります。説明するのはなかなか難しいです。」



平成14年10月10日から15年...

市事研 役員会・監査委員・事務局・専門部紹介!

役員会

総会で承認された事項や協議された事項全般について、円滑な研究会活動ができるよう、事務局、研究部や研修部を運営・統括しています。



監査委員

事業計画等に照らした会務運営や会計処理について監査を行い会員に報告を行っています。



事務局

市事研の事務全般を担っています。主な活動としては、年6回程度の会報の発行やHPの運営を行っています。また、府事研・近事研・全事研をはじめとした関係機関・団体との連絡調整を行うことや、市事研の活動方針を決定する総会を運営しています。

研究部

大阪市の学校事務職員のあり方やめざす姿などを研究しています。

学校の組織の一員として、学校内で唯一の行政職として、財務担当職員として、子どもたちのために何ができるのか、日々の業務を通して研究し、年に一度開催の研究大会で発表を行っています。

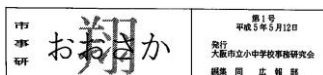


研修部

大阪市の学校事務職員の資質・職能向上を目的とし、研修会の開催や資料作成を中心に活動しています。

今年度より、市事研HPの資料掲載ページに「学校徴収金会計事務について」の資料と過去の実務研修会資料（一部）を随時掲載予定です。是非ご活用ください。

おおさか翔 ロゴの歴史



現在のロゴは第200号のタイトルです。
次号第201号からリニューアル!

編集後記

組織が羽ばたき天翔けるようにと、市事研会報おおさか翔と名付けられた会報は、第1号発行から25年を経て、第200号を迎えることになりました。

これまでの会報をあらためて読み返しますと、「今」を映し続けてきた「歴史」が詰まっていました。大きく変化する情勢の中、私たちは受け継がれてきたものを「次代」へ繋げていけるよう、新たな目標へと一歩を踏み出していきます。タイトルに込められた願いのように、目標に向け大きく羽ばたき、大空を舞うような組織でありたいと思います。無事に第200号が発行できたことをみなさまに感謝申し上げます。

事務局長 小野 嘉之

